

NEWSLETTER



8-9月号：2026年春着任教員紹介

自己紹介

韓国、日本、中国、ベトナムで韓国語を教えてきました。大学に通っていた頃から韓国語を教えたいと思い、そのために勉強を続けていたところ、いつの間にか博士まで取得していました。現在は立命館アジア太平洋大学で韓国語を教えています。最近、新しくできた趣味があります。それはミニチュアペインティングです。



言語教育センター
朴 映勳 嘱託講師

研究内容

韓国語教育研究史を専攻しました。ビッグデータを活用して研究の動向を分析し、最新のトレンドを見つけ出しています。

メッセージ

APU学部生へ

学生の仕事は失敗することだと思います。失敗して、また失敗して、それでももう一度挑戦してみてください。

APU大学院生へ

他の人とは異なる視点を持ち、自分自身が納得できる独自の論理を見つけてみてください。

APU志望受験生へ

学校は失敗を学ぶ場所だと思います。今はまだ足りなくても、間違えても大丈夫です。何度でも立ち上がる力を身につけてください。

自己紹介

日本航空，九州工業大学，内閣府，地方自治体副市長など，多様な分野を歩み，APUに着任いたしました。現在は福岡拠点を中心に，APUと福岡を往還しながら，学生と社会が協働・共修する機会づくりや，大学・行政・企業・医療・金融による「産学官医金」連携を通じた社会価値創出に取り組んでいます。座右の銘である「不易流行」の言葉のように，本質を大切にしながら，新しい価値や変化を柔軟に取り入れる姿勢を大事にしています。休日は自然の中で過ごすことが多く，去年は富士山登山に挑戦しました。海や山の空気に触れ，新しい発想を得る時間を大切にしています。



立命館アジア太平洋大学
藤江 美奈 特別招聘教授

研究内容

教育工学をベースに，「社会人の学び」と「学びが社会にもたらす価値創造」をテーマに研究しています。

日本におけるリカレント教育の基盤を大切にしながらも，変化の激しい時代においては，これまでのキャリアや経験を肯定的に捉え，それらに新たな知識や視点を重ねていく「学び増し（Learning Augmentation）」の視点が重要だと考えています。「学び増し」では，既存の経験を“資産”として捉え，その上に新たな価値を積み重ねていく「拡張・エンパワーメント」のモデルに着目しています。「産学官医金」連携による実践的な学びの仕組みづくりや，多様な背景を持つ人々が学び合う環境設計を主なテーマとし，実践知を踏まえながら，実践と研究を両輪として取り組みを進めています。APUの多文化環境には，多様な価値観が交差し，新たな価値創造や共創型学習につながる大きな可能性を感じています。

メッセージ

APU学部生

多様なバックグラウンドを持つ仲間との対話を通じ，自分の「強み」や「軸」を見つけてください。

APU大学院生へ

ご自身のこれまでの実務経験や問題意識を学術的な視点と融合させ，社会に変革をもたらす研究を期待しています。

APU志望受験生へ

世界中から集まる仲間と共に学び，自分の可能性を「拡張」できる刺激的な環境がここにあります。皆さんとキャンパスで会えるのを楽しみにしています。

自己紹介

英語教育に携わって26年になります。これまでフィリピンや韓国の大学で教鞭を執り、直近ではテンプル大学ジャパンキャンパスで学生の指導にあたってきました。専門は言語学で、教育経営・リーダーシップ分野でも研究を続けています。

学生一人ひとりが自信を持って学び、成長できる環境づくりを大切にしながら、APUでの教育に取り組んでいます。

プライベートでは、旅行やお菓子づくり、自然の中でゆったりと過ごす時間を楽しんでいます。また、写真撮影も好きで、日常の何気ない景色や静かなひとときを見つけてはカメラに収めています。



言語教育センター
HERRERA Girlie Ann 嘱託講師

研究内容

私は、言語や英語教育のあり方を軸に、多様な学習者が安心して学べる教育環境について研究しています。近年は、高等教育におけるさまざまな表現手段を活用した学習方法に関する研究成果を発表しました。

現在は、アクティブ・ラーニングの授業において、学生が受け取る学びと教員が意図する学びとの間にどのような違いが生じるのかを探り、より効果的で誰もが参加しやすい英語教育の実現を目指しています。

メッセージ

APU学部生

大学生活は、挑戦と成長の連続です。APUでは、多様な文化や価値観に触れながら、自分自身の可能性を広げることができます。ぜひ好奇心を大切に、新しい経験に積極的に飛び込んでみてください。

英語は、完璧に使いこなすためだけのものではなく、人とつながり、新たな世界を知るためのツールです。世界中から学生が集まるAPUは、英語を自然に使いながら学び、成長できる絶好の環境です。この貴重な機会を存分に活用してほしいと思います。

APU大学院生へ

学びを深めていく中では、思うようにいかないことや壁にぶつかることもあります。しかし、周りには同じように挑戦している仲間がいます。人とのつながりを大切にしながら、一歩ずつ着実に進み、APUでの毎日を楽しんでください。

APU志望受験生へ

APUは、世界とつながりながら学べる特別な場所です。さまざまな文化や背景を持つ仲間との出会いを通して、毎日のように新たな発見や学びが生まれます。

自分の可能性を広げたい、新しい挑戦をしてみたいという人にとって、APUは大きく成長できる環境です。ぜひAPUで充実した大学生活を送り、新たな一歩を踏み出してください。皆さんをお迎えできることを楽しみにしています！

APカンファレンス2026開催

総合研究機構（AIRO）主催の国際学術会議「APカンファレンス2026」が、2026年11月14日（土）から15日（日）にかけて開催されます。

本カンファレンスでは、「断片化を越えて——共通の未来への道筋を描く」をテーマに、国内外の研究者が集い、多様な分野にわたる研究成果の発表や活発な議論が行われます。

【開催概要】

日程：2026年11月14日（土）～15日（日）

テーマ：断片化を越えて——共通の未来への道筋を描く

会場：APUグリーンcommons（J棟）

カンファレンスの詳細については、公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.apu.ac.jp/apconf/>

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



The poster for the AP Asia Pacific Conference 2026 features a circular inset image at the top showing a speaker at a podium in a lecture hall. Below this, the text 'November 14-15, 2026' is displayed in white, followed by 'ASIA PACIFIC CONFERENCE' in large, bold, blue letters. The subtitle 'Beyond Fragmentation: Charting Pathways for Shared Futures' is written in a smaller, italicized font. The poster highlights two keynote speakers: Dr. Mireya Solís, Director of the Center for Asia Policy Studies and Knight Chair in Japanese Studies at APU, and Dr. Matthew Schenk, EdD, President of American University of Phnom Penh. It also provides details on registration, panel discussions, and the conference location at APU, J-Building. Logos for APU and AIRO are at the bottom right.

November 14-15, 2026
ASIA PACIFIC CONFERENCE
Beyond Fragmentation: Charting Pathways for Shared Futures

Keynote Speech I (English):
Sat Nov 14, 13:40 p.m. JST (Room J101)
KEYNOTE SPEAKER:
DR. MIREYA SOLÍS
Director, Center for Asia Policy Studies, Knight Chair in Japanese Studies;
Senior Fellow, Foreign Policy Program, The Brookings Institution
Theme: "Beyond fragmentation: Towards a grand strategy of connectivity"

Keynote Speech II (English):
Sun Nov 15, 11:10 a.m. JST (Room J101)
KEYNOTE SPEAKER:
DR. MATTHEW SCHENK
EdD, President, American University of Phnom Penh
Theme: "Beyond Borders: How Universities Can Build Shared Futures in a Fragmented World"

Conference details:
REGISTRATION
DAY 1 (10:00), DAY 2 (8:30)
1-1 JUMONJIBARU, BEPPU, OITA, JAPAN, APU, J-BUILDING
PANELS
START: DAY 1 (10:55), DAY 2 (9:00)
PANELS IN ENGLISH & JAPANESE

Conference Secretariat
apconf@apu.ac.jp

STAFF AND STUDENTS ARE ENCOURAGED TO JOIN AS AUDIENCE MEMBERS!

Shape your world
APU
Ritsumeikan Asia Pacific University
AIRO
The Integrated Research Organization